

株式会社タムラ製作所

2012年3月期 第2四半期決算概要

2011年11月11日



1. 2012年3月期第2四半期決算概要
2. 2012年3月期 通期業績予想

1. 2012年3月期第2四半期決算概要

ハイライト(要約損益計算書)

第1四半期の最悪期を脱し、
第2四半期の緩やかな景気回復を背景に黒字転換

11上 期中平均実績為替レート: \$1= 78円 72銭
11上 期中平均社内為替レート: \$1= 79円 67銭
11上 期末日実績為替レート : \$1= 76円 65銭
参考 期首計画為替レート: \$1= 82円

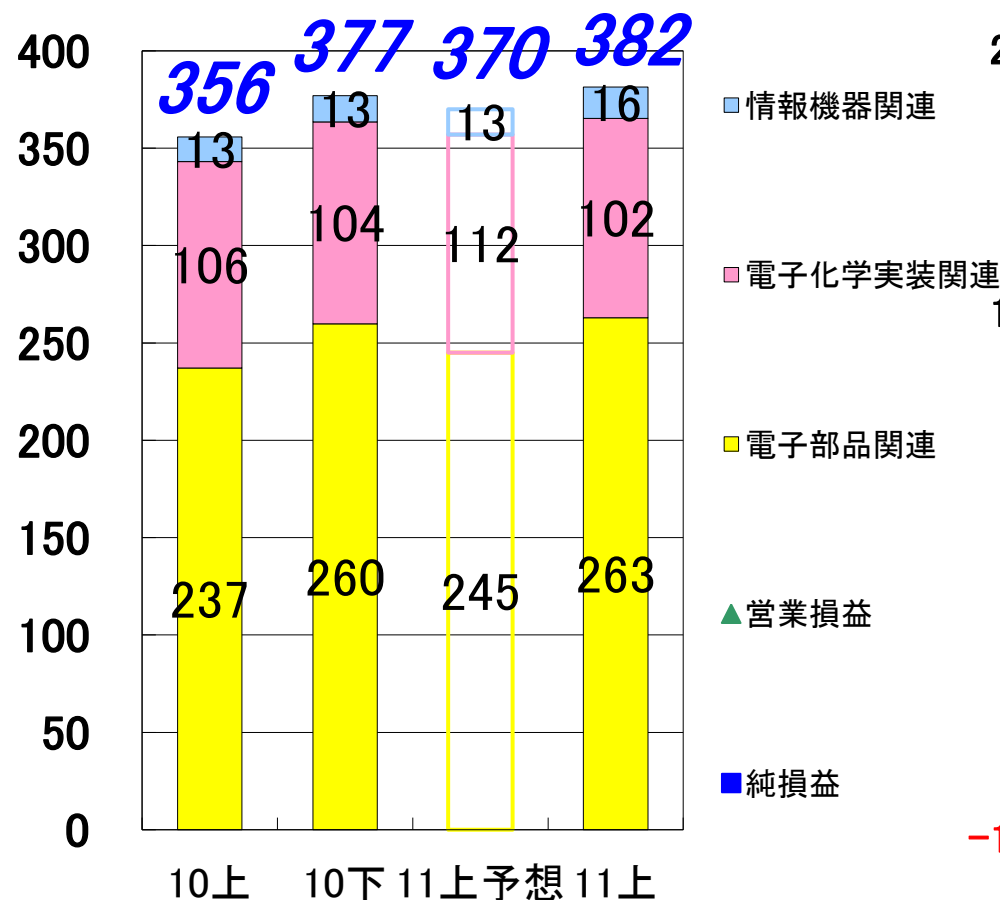
【百万円】

	10上	10下	11上	前年同期 増減	参考: 11上期 期首予想
売上高	35,581	37,708	38,163	2,582	37,000
営業利益	594	1,267	677	83	200
営業外損益	△955	△553	△312	643	△300
経常損益	△360	713	365	725	△100
特別損益	△104	438	△231	△127	△60
税引前損益	△464	1151	134	598	△160
当期純損益	△577	702	13	590	△400

電子部品関連はLED製品を中心に売上が伸長
 電子化学実装関連は厳しい市場環境下に置かれ減収減益
 情報機器関連はわずかながらも黒字転換へ

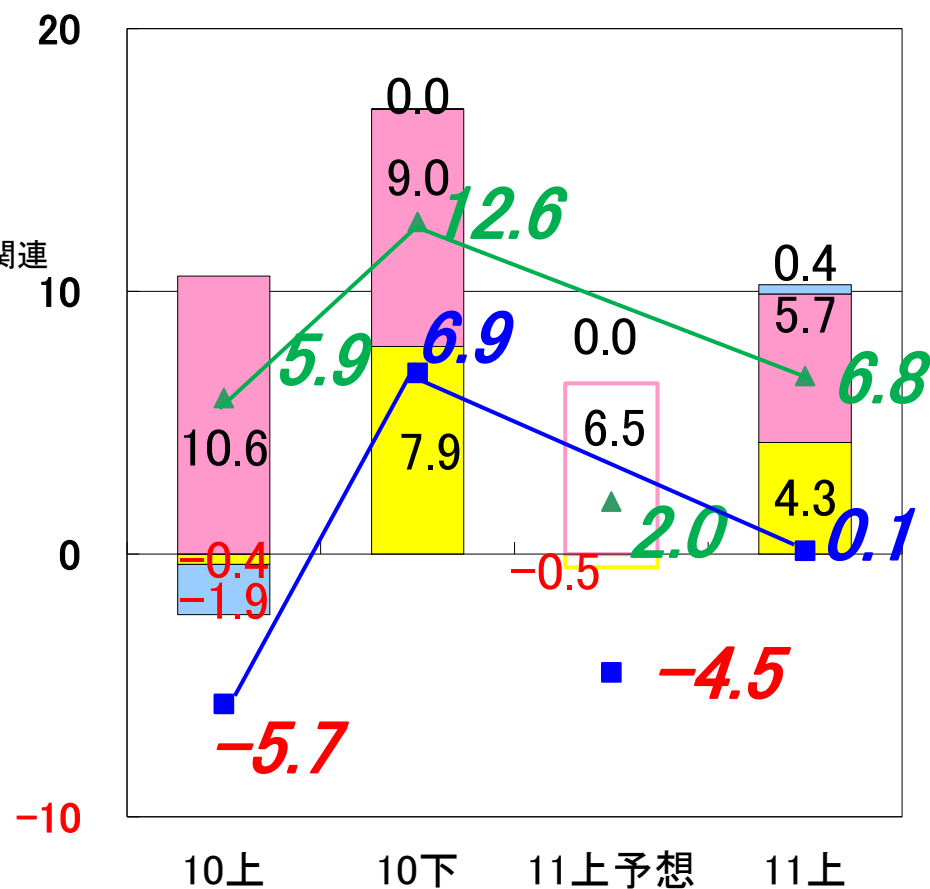
売上高

【億円】



営業損益

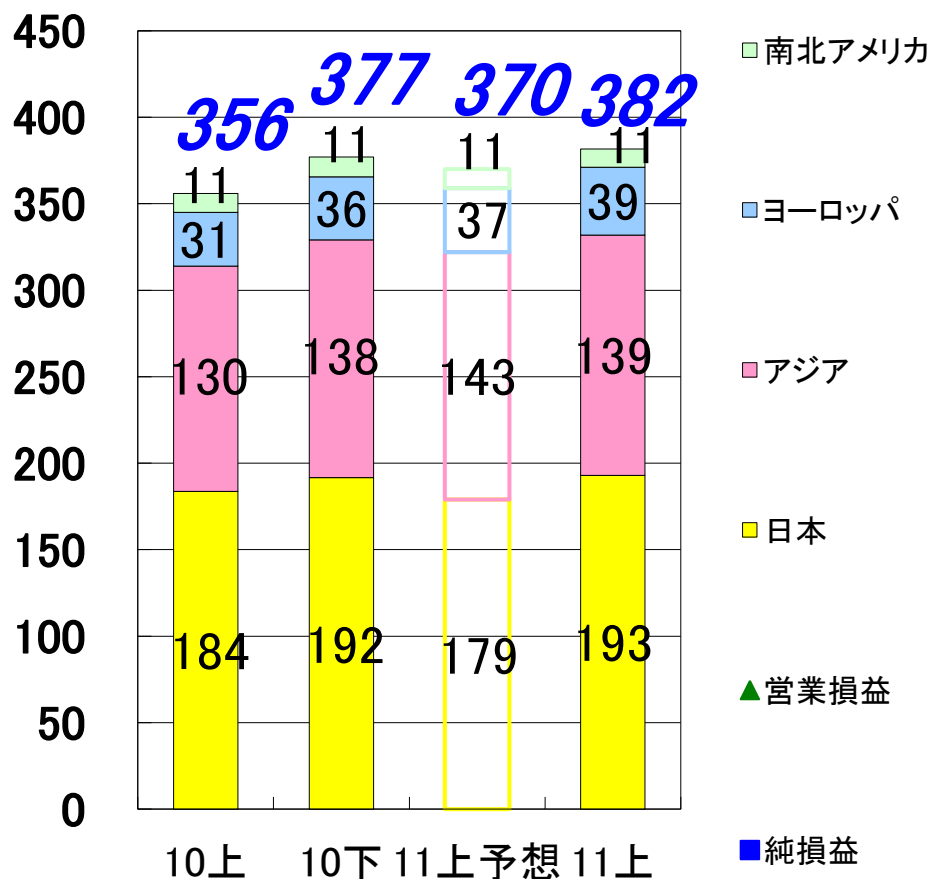
【億円】



震災後の一部市場回復、節電対策による新たな需要で
国内は予想を上回る売上と利益を達成

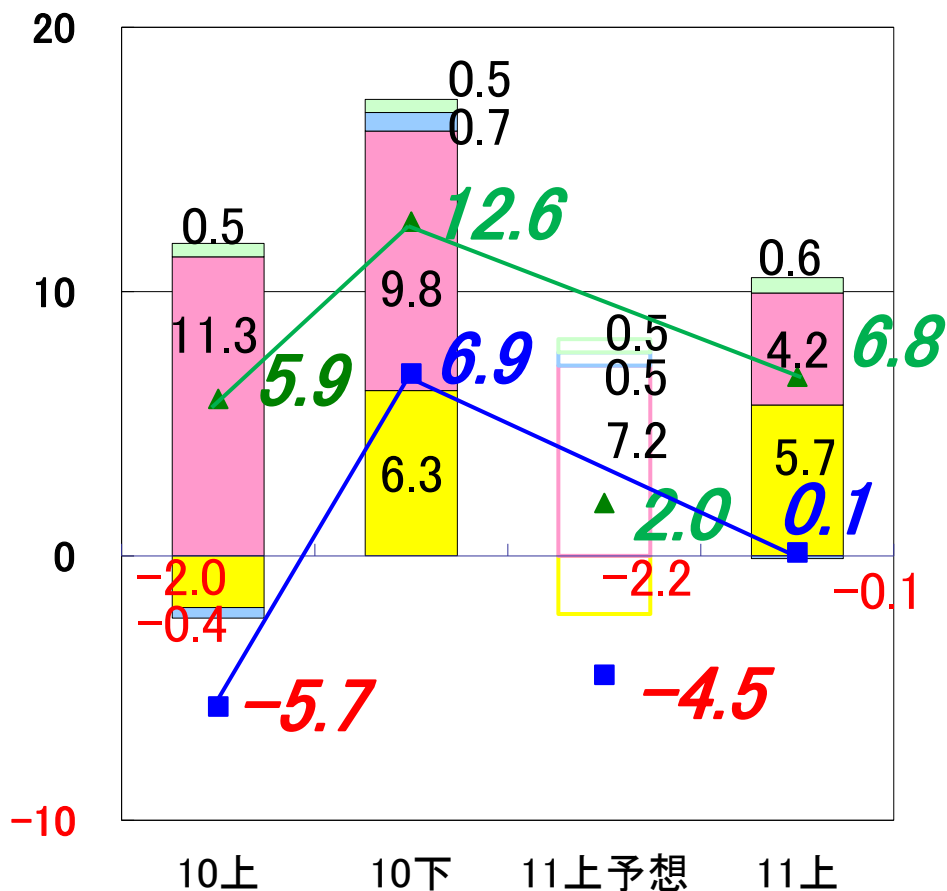
売上高

【億円】



営業損益

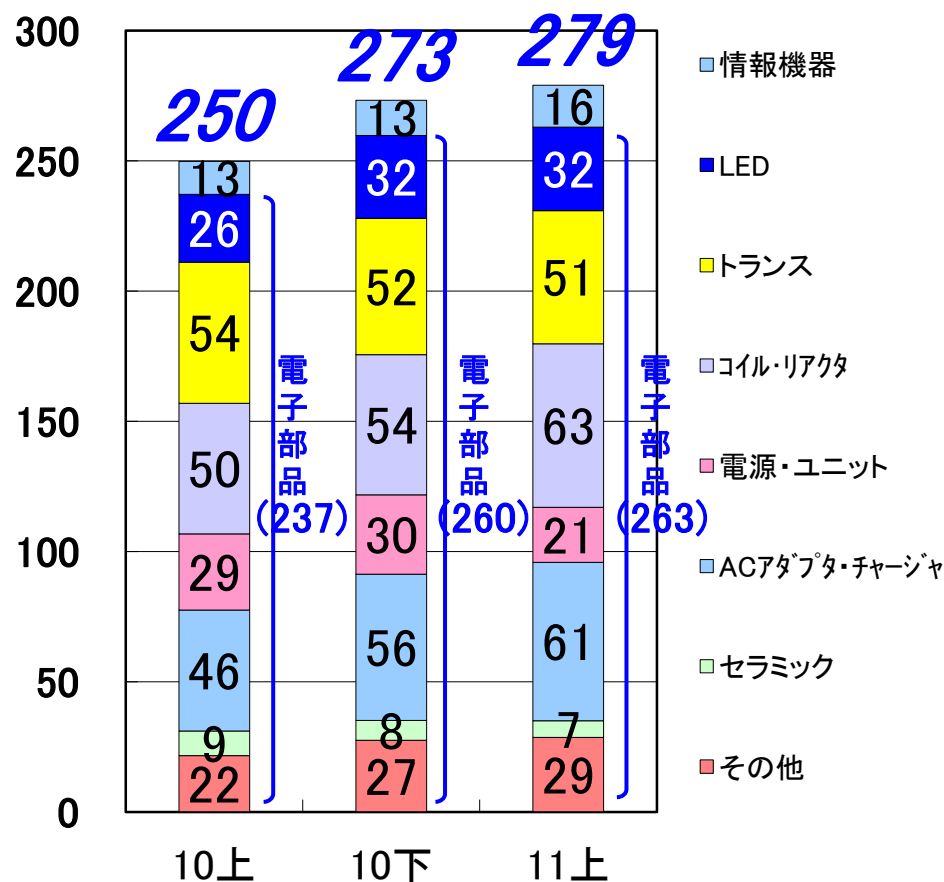
【億円】



電子部品：第1四半期の厳しい状況を脱し、
LED・コイル・リアクタ・チャージャ等が堅調に推移
情報機器：国内の設備更新需要を着実に取り込み増収

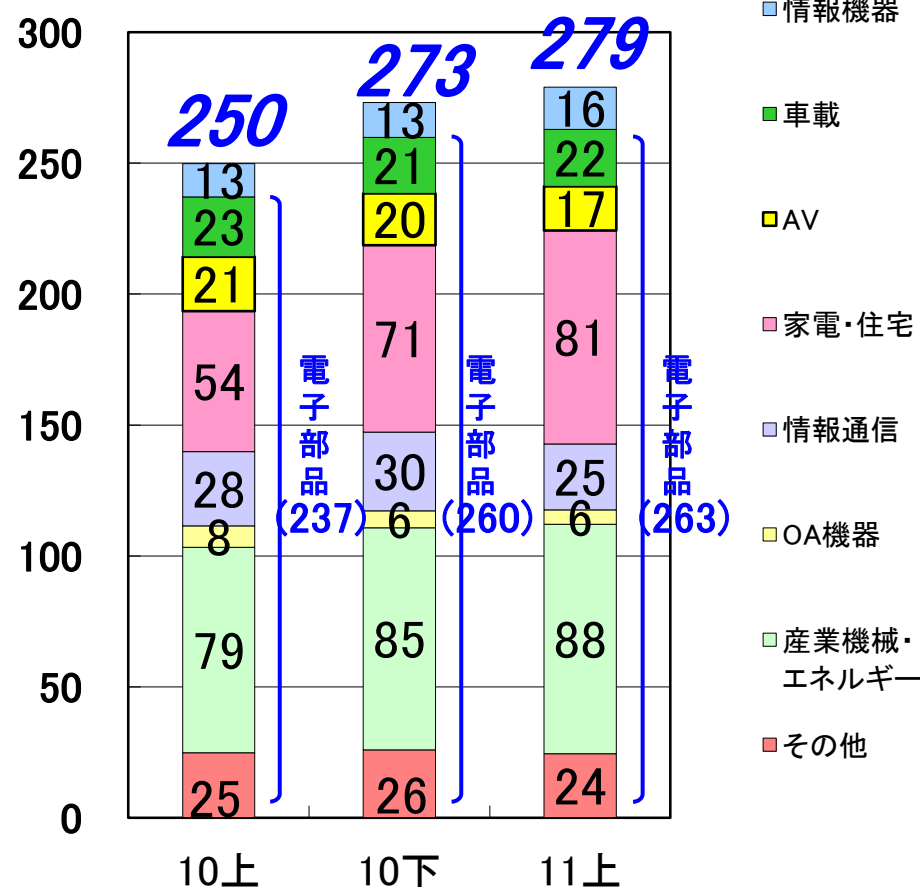
製品別 売上高

【億円】



市場別 売上高

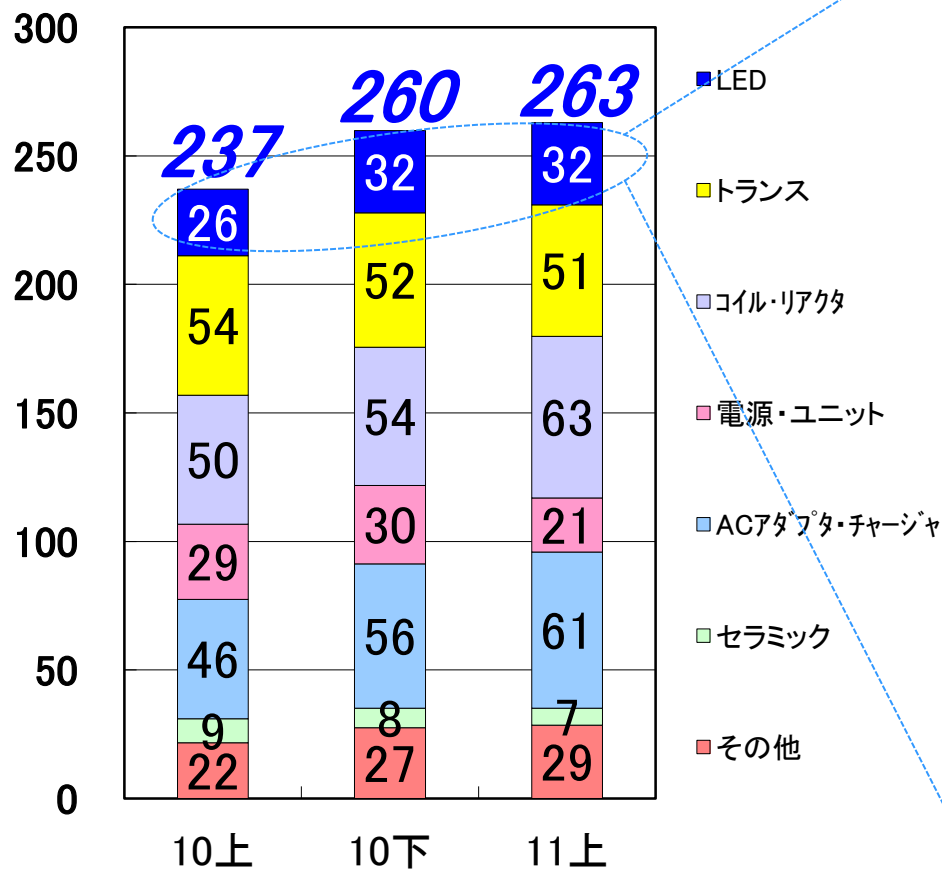
【億円】



大手コンビニ採用の看板照明をはじめ、節電需要でLED照明大幅増 自販機、アミューズメント向け製品も予想を上回る健闘

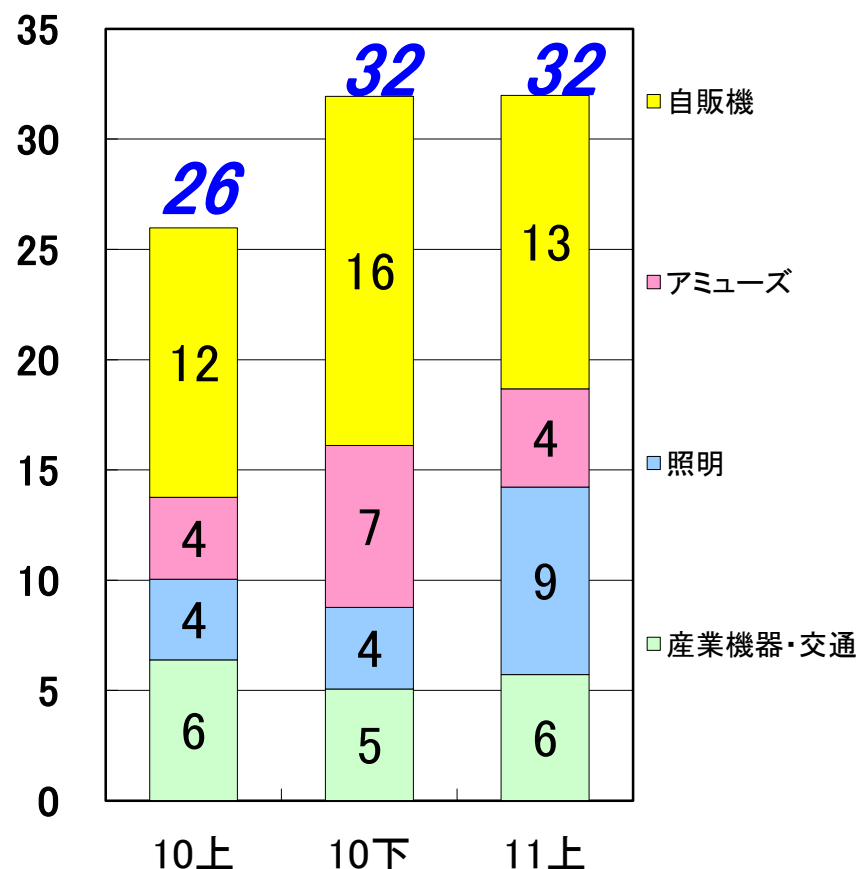
製品別 売上高

【億円】



内訳:LED関連 市場別売上

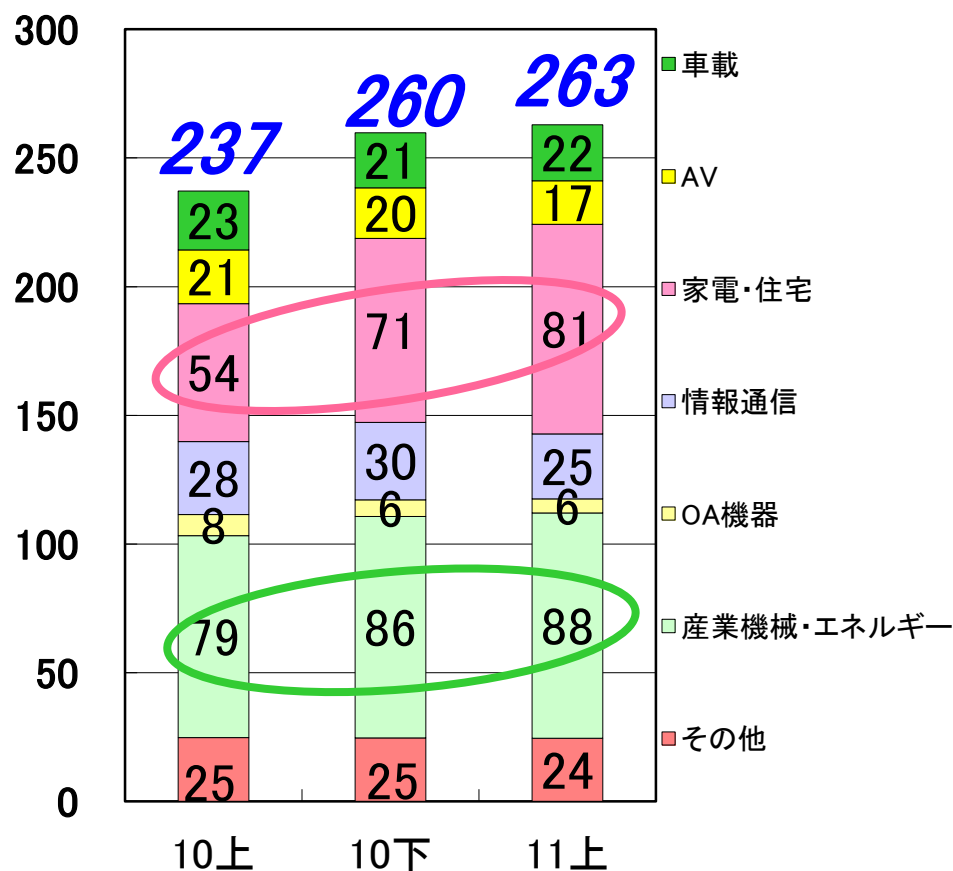
【億円】



エアコンや電動工具、産機・エネルギー向け製品が好調 エコカー向け電子部品も市場回復へ

市場別 売上高

【億円】



◆省エネ対応や高機能化が求められる
様々な分野のニーズに応える技術力

体積比30%小型化
電源の効率・小型化に有効



チョークコイル



電流センサ

ソーラー/UPS等に最適な
大電流高精度サーボタイプ



大幅な軽量化・低価格化を実現
エアコン用リアクタ



リアクタ

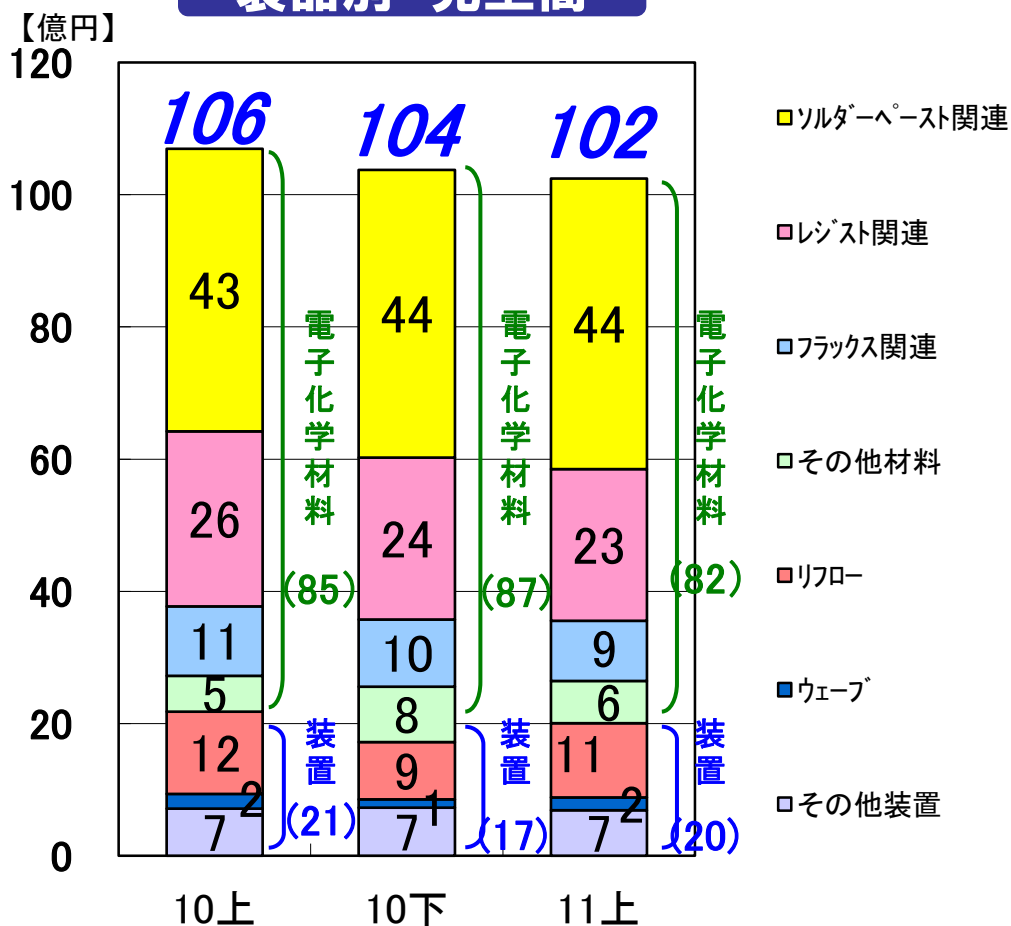
LED照明、スマートメーター
非接触充電器等回路の安全に



温度ヒューズ

震災の影響で車載関連市場が縮小 国内における設備投資の引き締めにより減速

製品別 売上高



◆はんだ付装置のラインナップ強化
グローバル拡販を進行中

GNVシリーズ



中国・新興国向けモデル

TNVシリーズ



省エネ N2リフローシステム

総資産はトータルでは微増(売上債権、棚卸資産が増加し、現預金が減少)
純資産はトータルでは微減(光波の完全子会社化による増減あり)

【百万円】

	10上	10下	11上	対10下
流動資産	52,073	46,596	47,278	682
(現預金)	19,568	13,574	11,756	△1,818
(売上債権)	19,286	19,575	21,162	1,587
(棚卸資産)	11,098	11,102	12,320	1,218
(その他流動資産)	2,118	2,342	2,037	△305
固定資産	21,554	21,805	22,420	615
(有形固定資産)	16,565	17,049	17,460	411
(無形固定資産)	1,652	1,451	1,594	143
(投資、その他)	3,335	3,305	3,364	59
資産合計	73,627	68,402	69,699	1,297

流動負債	27,784	28,127	26,551	△1,576
(仕入債務)	13,174	11,550	11,768	218
固定負債	17,539	11,837	14,768	2,931
(有利子負債)	25,303	21,733	23,032	1,299
負債計	45,324	39,964	41,320	1,356
純資産合計	28,303	28,437	28,379	△58
負債・純資産合計	73,627	68,402	69,699	1,297

光波の株式交換完全子会社化の影響額

純資産への影響

資本準備金 1,841百万円の増加
繰越利益剰余金 919百万円の減少
自己株式(△) 2,119百万円の増加
少数株主持分 2,928百万円の減少
純資産への影響計 108百万円の増加

のれんの発生

のれん(正ののれん) 159百万円の増加

営業CF 主に売上債権・棚卸資産の増加により約12億円の使用(震災影響約7億円)

投資CF 主に設備投資による使用(将来利益の源泉)

財務CF 主に短期借入金の増加による獲得

【百万円】

	10上	10下	11上	11上コメント
営業活動による キャッシュフロー	△577	△1,112	△1,171	減価償却費 1,066 売上債権の増加 △1,375 棚卸資産の増加 △942
投資活動による キャッシュフロー	△1,583	△661	△1,407	有形固定資産の取得 △1,089
フリーキャッシュ フロー	△2,160	△1,773	△2,578	
財務活動による キャッシュフロー	△463	△3,834	613	短期借入金純増 1,211 リース債務返済 △217 配当金支払 △207
キャッシュの増減	△2,914	△5,845	△1,898	
キャッシュの残高	19,246	13,362	11,521	

2. 2012年3月期 通期業績予想

中間での通期予想変更なし 下期厳しい市場環境が考えられるも期首予想の実現を目指す

損益予想

11下期 予想為替レート \$1= 78円

参考 期首計画為替レート \$1= 82円

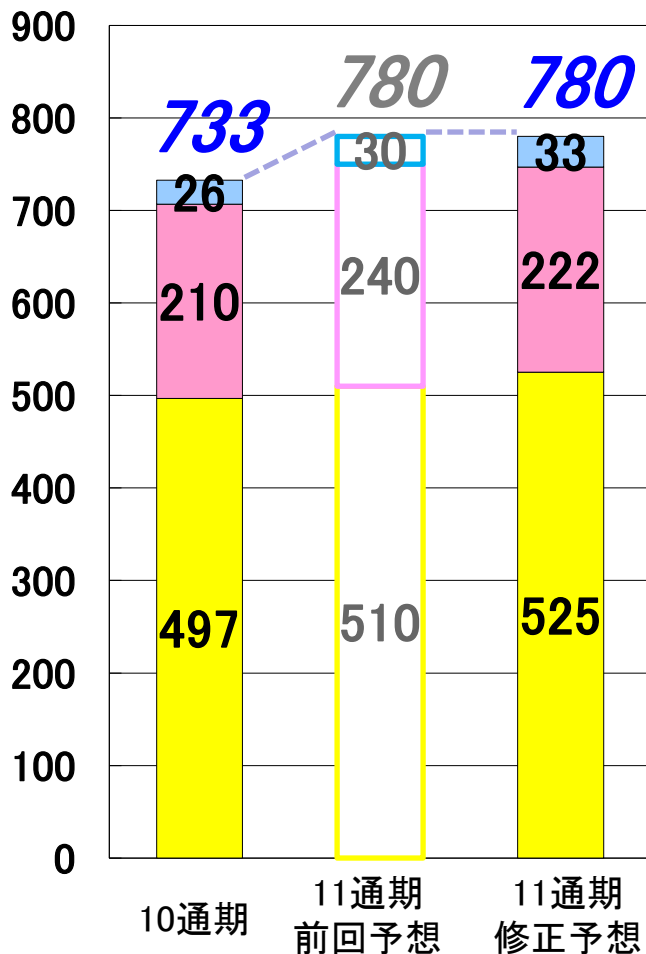
【百万円】

	10 通期 実績	11 上期 実績	11 下期 予想	11 通期 修正予想	対前年 増減	参考: 11通期 期首予想
売上高	73,289	38,163	39,837	78,000	4,711	78,000
営業利益	1,861	677	1,423	2,100	239	2,100
経常利益	353	365	1,135	1,500	1,147	1,500
当期純利益	125	13	687	700	575	700

引き続き厳しい市場環境が予想されるが 電子部品関連を中心に売上・収益を拡大

売上高

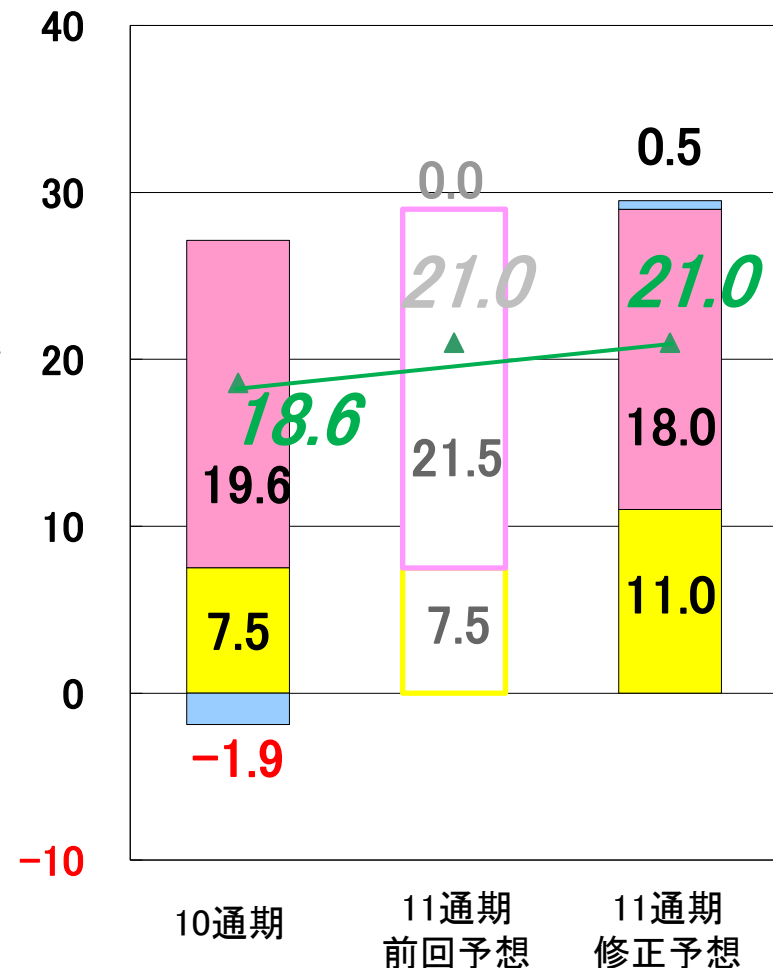
【億円】



営業損益

【億円】

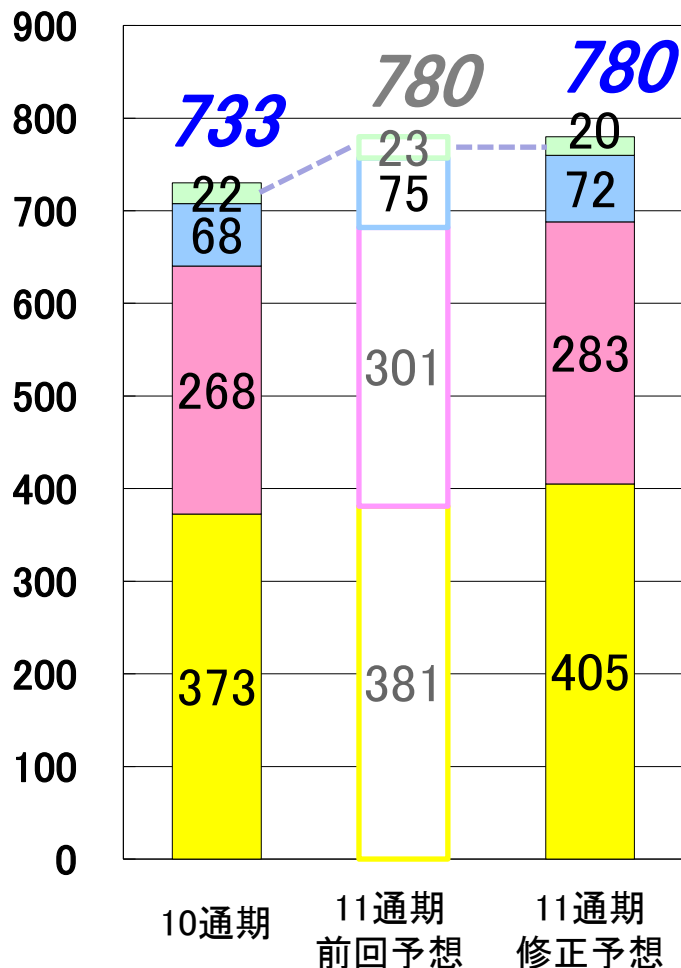
- 情報機器関連
- 電子化学実装関連
- 電子部品関連
- 営業損益



不安定な素材価格や為替、欧米の景気悪化が懸念
回復傾向にある国内市場は確実に伸ばす

売上高

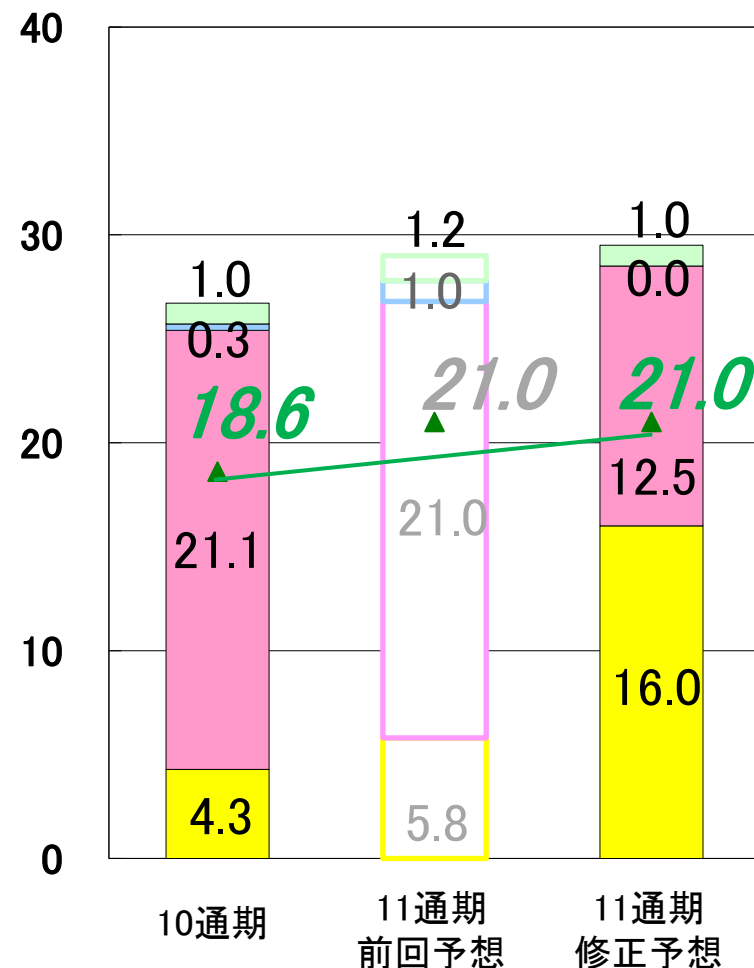
【億円】



営業損益

【億円】

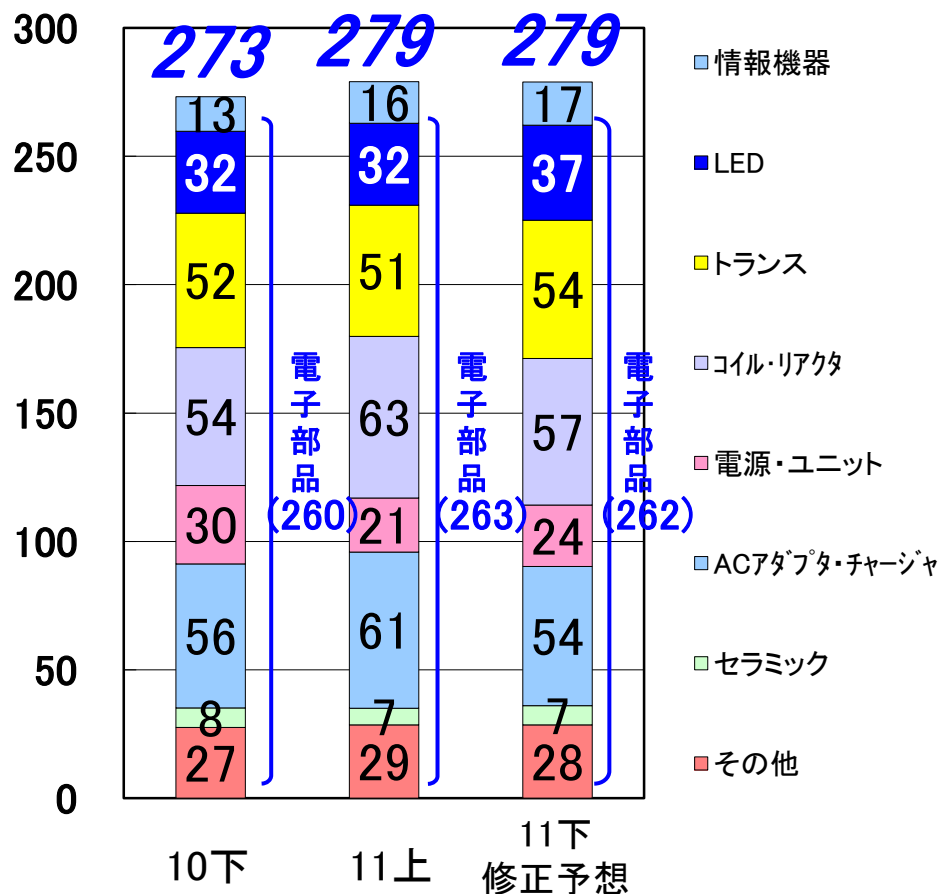
- 南北アメリカ
- ヨーロッパ
- アジア
- 日本
- ▲ 営業損益



電子部品：LED、大型トランス・リアクタは堅調の見通し 情報機器：海外でブランド力を活かして市場拡大へ

製品別 売上高

【億円】



◆大手PCメーカーで採用 高評価

ゼロワットACアダプタ



待機電力が、
限りなくゼロに近いノートPC用電源

一般的なACアダプタの100分の1以下

ACアダプタ

◆音声卓の海外展開

NT880(最新モデル)



2011年上期 中国の国営放送である
中央電視台(CCTV)の北京新社屋に
音声卓5台を受注

これを機に、成長著しい中国全土での
プロモーションを強化

AMQ1100(CCTV採用)

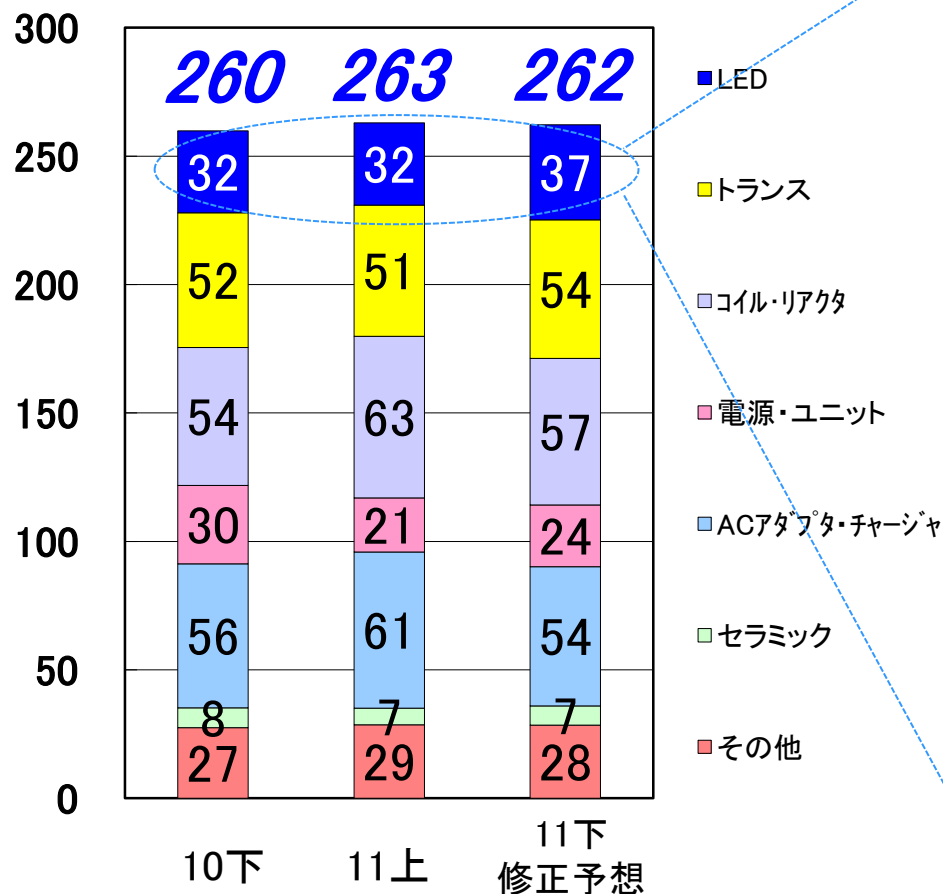


デジタル音声調整卓

自販機・照明向け製品を引き続き拡大 アミューズメント向け製品も下期売上増に貢献

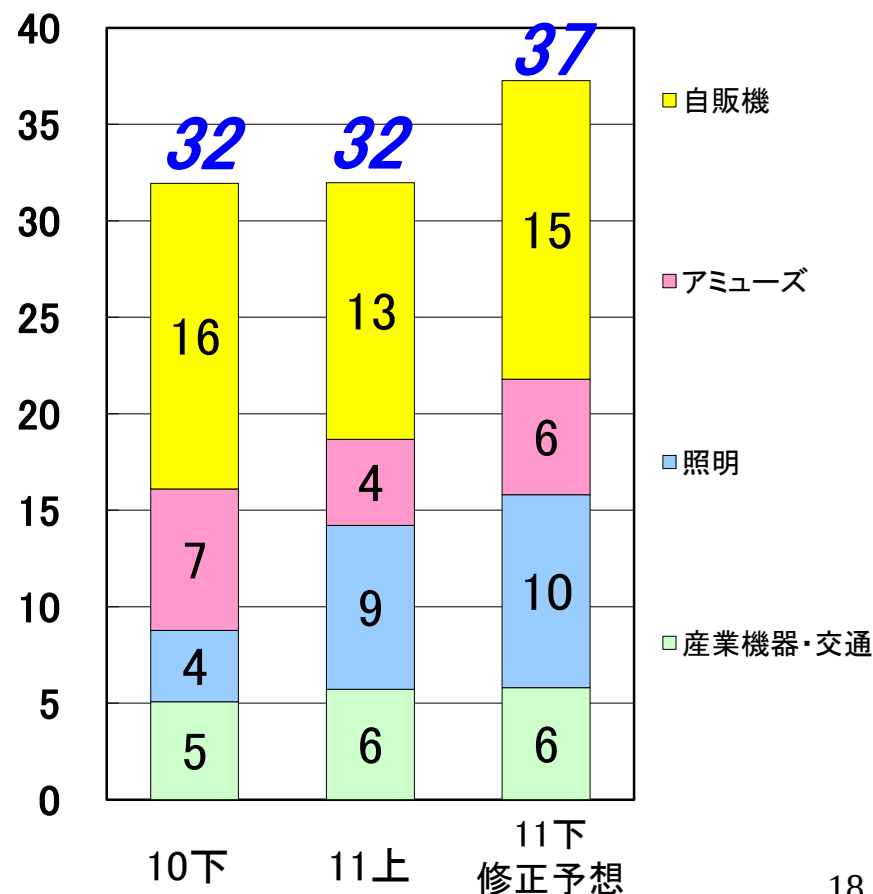
製品別 売上高

【億円】



内訳:LED関連 市場別売上

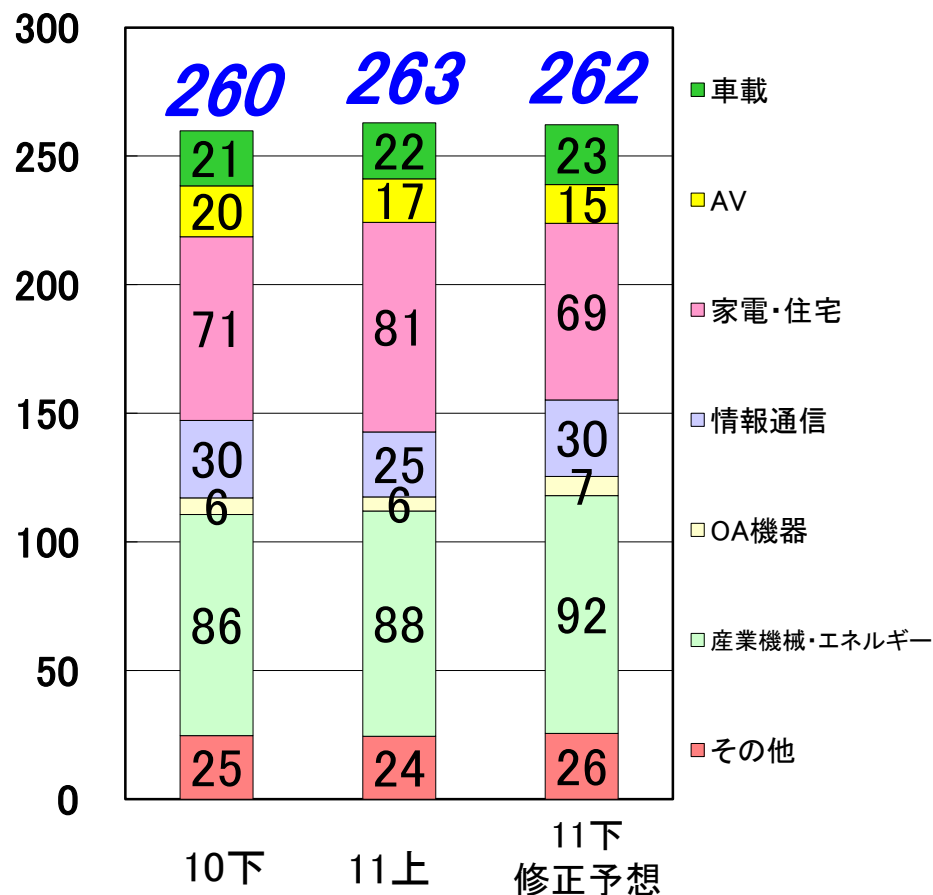
【億円】



産業機械・エネルギー関連に引き続き注力 ワールドワイドに更なる成長を目指す

市場別 売上高

【億円】



◆グローバルに拡大が見込まれる
ハイブリッド車・電気自動車市場
新規顧客獲得へ



車載用リアクタ



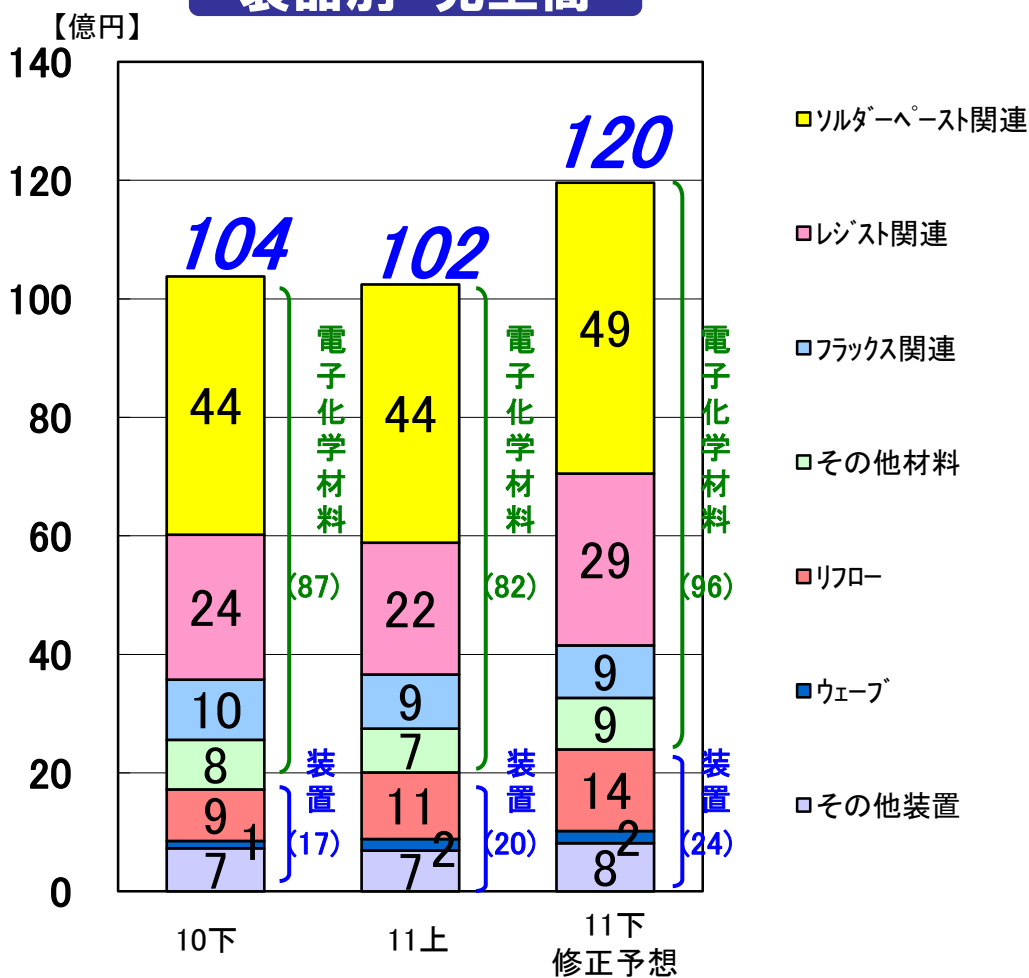
高信頼性・安全性で
エコドライブを支えます。

ハイブリッド車・
電気自動車などの
電力変換器部に
用いられる基幹部品

国内大手顧客に参入した実績をもとに、
2012年より新規顧客に納入開始予定

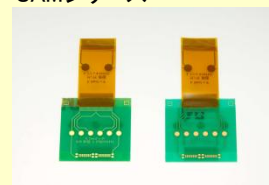
電子化学材料：スマートフォン関連やクリーンエネルギー向け製品を拡販 はんだ付装置：成長するアジア地域での売上増を図る

製品別 売上高



◆オンリーワン価値を発揮する新材料

SAMシリーズ



鉛フリー・VOCフリー・ハロゲンフリー
モバイル機器の小型・薄型・高機能化に
太陽電池パネルの配線用としても

導電性接合材

◆省エネ対応の次世代エコモデル拡張

TNVシリーズ



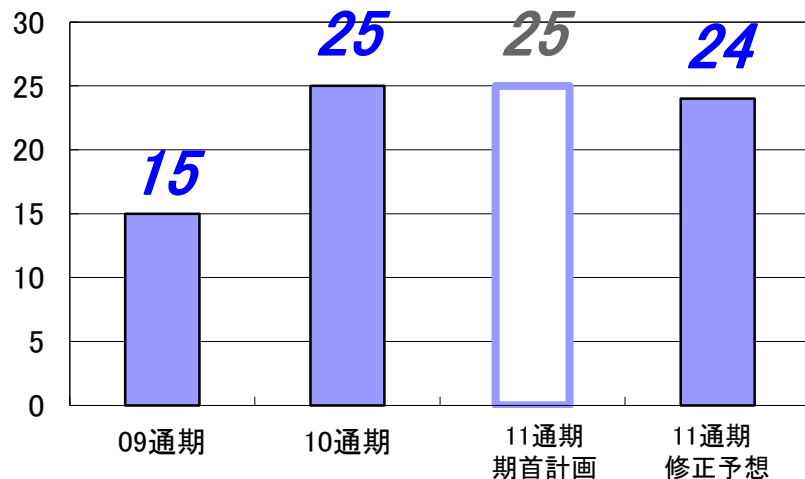
断熱構造による省電力効果
*消費電力約40%削減
窒素消費量を大幅削減
空調の負荷も削減
*N2消費量約28%削減

*当社調べ

省エネ N2リフローシステム

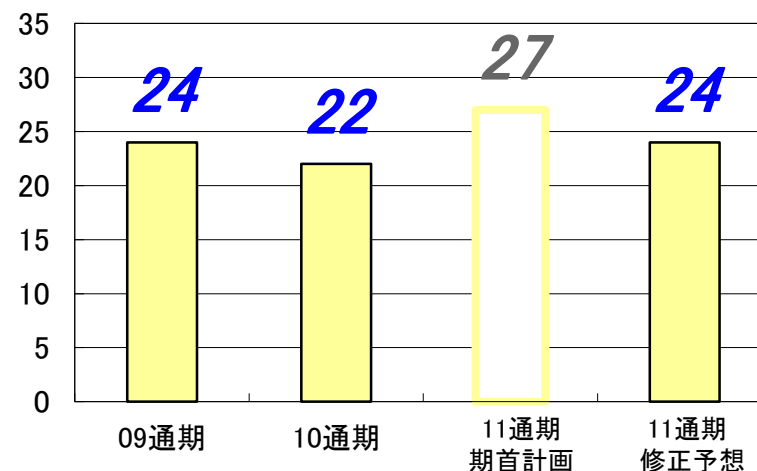
設備投資

【億円】



減価償却費

【億円】

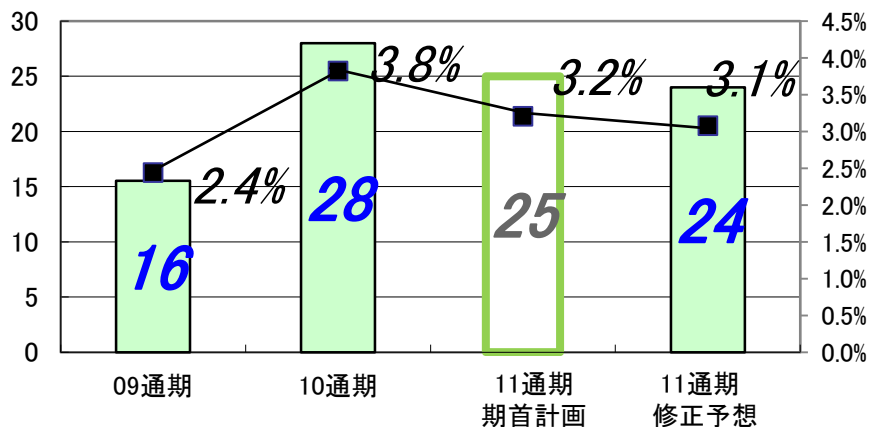


研究開発関連費用

【億円】

□ 試験研究開発費

■ 対売上高比率



投資効果を最大限にするべく集中と選択

戦略事業を中心に設備投資・開発投資増強

- ・次世代エネルギー(太陽光・風力発電他)市場向け
製品: 超大型トランス・リアクトル等
- ・高輝度LED関連
- ・電子化学材料 新素材関連
- ・次世代デジタルワイヤレス関連
- ・中国工場生産能力拡大

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。